

学科・コースの選択について

当校では、生徒一人ひとりの将来の夢や希望のために、特色ある学科・コースを設けて、それらの実現を支援しています。

自らの意志で、将来の進路実現のため、適していると考え学科・コースを下枠の説明や学校案内パンフレットを参考に、入学願書の志願学科「第一希望」並びに「第二希望」に記入してください。

志願学科・コースが1つの場合は、第二志望の記入の必要はありません。

【注意】平成28年度より2年次からの学科やコースの変更はできません。

普通科

特別進学コース

国公立大学、難関私立大学などへの進学希望者に対応するカリキュラムを組んで支援しています。学習が中心のコースで「勉強してわかる喜び」があります。時間を工夫して部活動や委員会活動等に参加することもできます。2年次から進路の目標に応じた系列で学習します。

普通科

総合進学コース

国公立大学、著名私立大学等への進学と部活動やボランティア活動、自分が打ち込めることへの時間を充実させながら高校生活を総合的に組み立てるのに適したカリキュラムを組んで、進学希望者を支援しています。2年次から進路の目標に合わせた系列で学習し、就職を希望する場合も対応します。

情報総合科

コンピュータやAI、簿記、イラストなど広範囲の専門技術習得と資格取得を目標としながら、幅広い専門知識とビジネスマナーを身に付け、四年制大学専門学校への進学、就職を可能にしています。部活動やボランティア活動にも参加し、充実した高校生活を送ることができます。

当校では、選択の幅をより広げるため**普通科特別進学コース、普通科総合進学コース、情報総合科**間で**第二志望制度**を設けています。

詳しい内容は、次頁で説明していますので参考にしてください。

第一志望・第二志望の記入について

自らの意志で将来の進路実現のため、適していると考える学科・コースを前頁の説明や学校案内パンフレットを参考に、入学願書の志願学科「第一志望」並びに「第二志望」に記入してください。

学科・コース 合格判定の例

例) 国公立大学・難関私立大学進学を目指している
Aさんの場合

高校生活の三年間は大学進学に向けた学習に力を入れたいから入学願書の第一志望に特別進学と記入しよう

試験結果…

得点

Aさんの得点

特別進学コース合格ライン

普通科または情報総合科合格ライン

高

低

Aさんの得点は特別進学コース合格ラインを超えているので、特別進学コース合格となります。

今まで以上にしっかりと学習に取り組んで、充実した高校生活を送るぞ！

Aさん

例) 国公立大学・難関私立大学進学を目指している
Bさんの場合

特別進学でしっかり勉強したいけど、総合進学の方が「合格」しやすいそうだから第一志望には総合進学第二志望には特別進学と書いておこう
得点が高ければ第一志望も選べるだろう

試験結果…

得点

Bさんの得点

特別進学コース合格ライン

普通科または情報総合科合格ライン

高

低

Bさんの得点は特別進学の合格ラインを超えていますが第一志望で判定されるので、総合進学合格となります。

本当に希望する順番で第一志望・第二志望を書かないと、他の学科・コースへの変更はできないんだ…

Bさん

- ◎試験の結果、第一志望の合格ラインに達していない場合、第二志望の合格ラインにより合格判定が行われます。
- ◎第二志望が未記入の場合には、第一志望のみの判定となるので、第一志望の合格ラインに達していない場合には、不合格となります。

入学試験合格点数の基準は、それぞれの学科・コースにより異なりますが、志望順位により、有利・不利が発生するものではありません。